

日経クロステック/日経 NETWORK での記事について

「名刺管理サービスにソーシャル攻撃の脅威、利用企業の不正ログイン対策は万全か」
に対する記事への回答について

X-Tech (クロステック) プラットフォームを通じて持続可能な社会を目指すことを目的に、デジタルトランスフォーメーションを推進する BBD イニシアティブ株式会社 (本社: 東京都港区、代表取締役社長 グループCEO 稲葉 雄一、東証グロス上場: 証券コード5259) は、グループ子会社であるセールステックカンパニーのナレッジスイート株式会社 (本社: 東京都港区、代表取締役社長 飯岡 晃樹) が提供する「Knowledge Suite (ナレッジスイート)」の名刺管理機能「GRIDY名刺CRM」 (<https://ksj.co.jp/knowledgesuite/>) に関するセキュリティ対策の記事が掲載されました。

日経XTECH 対象記事 (<https://xtech.nikkei.com/atcl/nxt/column/18/00001/07984/>)

記事タイトル: 「名刺管理サービスにソーシャル攻撃の脅威、利用企業の不正ログイン対策は万全か」

「回答期日までに回答なし」と記載されており、再度社内での受信状況を確認させていただきましたが、確認が取れなかった為、記事内にある記載事項に基づき、当社Knowledge Suite (ナレッジスイート) の機能である「GRIDY名刺CRM」に関するセキュリティ対策への回答をさせていただきます。

○2要素認証の有無について

当社が提供する、各種サービスをシームレスに連携するSSO (Shingle Sign On) 付帯サービス「RobotID」 (<https://ksj.co.jp/robotid/>) との組み合わせにより2要素認証が可能となっております。

○ソーシャル攻撃対策について

2要素認証 (TOTP、FIDO2.0 など)

アクセスログ取得が可能

IP アドレスによるアクセス制限

RobotID とは (<https://ksj.co.jp/robotid/>)

RobotID は当社で開発したシングルサインオンを実現する事ができる IDaaS (ID as a Service) です。

TOTP (Time-based One-Time Password algorithm) やFIDO2 (Fast Identity Online 2) 等による2要素認証により高い安全性を確保することができます。

2要素認証は基よりパスワードの強度等も含めて認証強度をフレキシブルに設定する事ができます。

認証に関するアクセスログを収集しており、攻撃等によるアクセスもログに残ります。

RobotID は認証プロトコル「SAML2.0」、「OpenIDConnect」や認可プロトコル「OAuth2.0」に対応しています。

JIT (Just in Time) によるプロビジョニング連携に対応しています。

これからもBBDイニシアティブグループのサービスの向上及び充実を図り、ユーザー企業様の一層のコミュニケーション活性化・生産性向上、売上アップを目指してまいります。

本 社： 東京都港区愛宕二丁目5番1号
愛宕グリーンヒルズMORIタワー38階
設 立： 2023年4月3日
代 表 者： 代表取締役社長 グループCEO 稲葉 雄一
U R L： <https://bbdi.co.jp/>

【本リリース/取材等に関するお問合せ】

T E L：03-5405-8120
F A X：03-5405-8119
E - M a i l：press@bbdi.co.jp
広報IR担当 山崎/高橋

※本プレスリリースに記載されている会社名、製品名等は一般に各社の商標または登録商標です。